



SARscape® 5.5.2 What's New

SARscape の最新バージョン（バージョン 5.5.2）では、いくつかのアルゴリズムが改善され、バグの修正がされました。

1	データインポート	2
1.1	改良点.....	2
1.1.1	SICD.....	2
1.1.2	AIS インポート.....	3
1.1.3	Sentinel-1 データダウンロード.....	3
2	ベーシックモジュール	3
2.1	改良点.....	3
2.1.1	SAR AIS 照合.....	3
3	インターフェロメトリ	4
3.1	改良点.....	4
3.1.1	Dual Pair Differential Interferometry.....	4
4	汎用ツール	4
4.1	改良点.....	4
4.1.1	DEM フュージョン.....	4
5	サポート終了のご案内	4
6	バグ修正	4

1 データインポート

1.1 改良点

1.1.1 SICD

SICD フォーマット（非センサ依存型複素数データ、米国政府が使用する画像データフォーマット）で提供されるプロダクトは、**SARscape** データフォーマットへインポート後、処理が可能です。実部と虚数コンポーネントを含む **SLC** データのみがサポートされています（フェーズ+モジュール複合プロダクトはまだサポートされていません）。サポートされているセンサは以下の通りです。

- ALOS-2
- COSMO-SkyMed
- RADARSAT-2
- Sentinel-1A および Sentinel1-B
- TerraSAR-X
- TanDEM-X

Sentinel-1 に関して、のバーストデータはインポート出力フォルダ内に “.split_burst_cut” の拡張子付きのフォルダに別途格納されます。また、_slc_list ファイルも作成され、インターフェロメトリやマルチルックなどの処理の入力にはこの _slc_list ファイルを使用します。

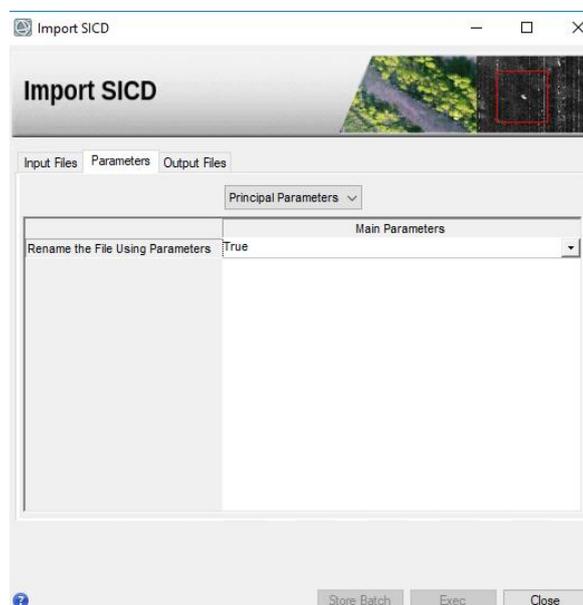


Figure 1 Import SICD ツールパネル

1.1.2 AIS インポート

サポートするメッセージは、1、2、3、4、5、18、19、24、27 です。

Message27 について : **Message27** の長さにより、他のサポートメッセージより短くなる場合があります。また報告された座標の誤差に関して、異なる時間で重複されることがあるため精度の誤差が発生することがあります。これらは別ファイルで管理され、エラーメッセージは **dbf** ファイルで報告されます。

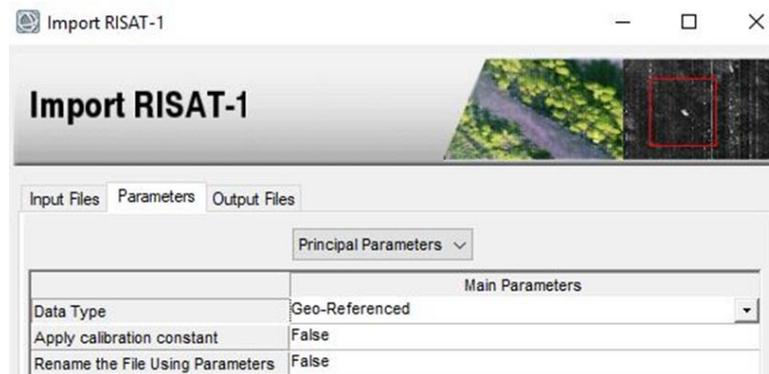


Figure 2 Import RISAT-1 パネル

1.1.3 Sentinel-1 データダウンロード

SciHubGet は、既にオンラインストレージで有効でないオフライン長期保存 (Long Term Archive) 経由による提供のデータも自動的にダウンロード可能です。

2 ベーシックモジュール

2.1 改良点

2.1.1 SAR AIS 照合

AIS ツールは以下の 3 つのシェープファイルを作成します。

- **_SAR.shp** : SAR 画像から検出された水域上の船舶と思われる物体を示すシェープファイル
- **_AIS.shp** : AIS 情報から検出された水域上の船舶と思われる物体を示すシェープファイル
- **_SAR_AIS.shp** : SAR 画像と AIS 情報を照合して抽出した水域上の船舶と思われる物体を示すシェープファイル

3 インターフェロメトリ

3.1 改良点

3.1.1 Dual Pair Differential Interferometry

Sentinel-1 データをサポートしました。

4 汎用ツール

4.1 改良点

4.1.1 DEM フュージョン

SARscape または Opticalscape で作成されたシェープファイル形式 (2GB 以下) および LAS 形式 (2GB 以上) の点群がサポートされました。点群は同一の座標系で作成されたものである必要があります。SARMAP 製品で作成された LAS ファイルのみサポートされます。

5 サポート終了のご案内

SARscape 5.5.2 より, ENVISAT ASAR WS の ScanSAR インターフェロメトリ生成のサポートが終了します。

6 バグ修正

SARscape 5.5.2 には SARscape5.5.0 用に提供された全てのパッチで適用されたバグの修正が含まれています。

[20190401] バースト干渉位相における結合部の不具合修正

[20190401] Sentinel-1 バーストの強度画像モザイクのキャリブレーション修正

[20190401] Amplitude Tracking の Refinement and Reflating 処理の不具合修正

[20190401] 干渉のクラスタ処理の不具合修正

[20190401] PS のエラーハンドラの不具合修正

[20190307] Preferences の insert_geo_points_flag 修正

[20190307] 斜めデータの Geo-localization の不具合修正

[20190307] FSAR インポートの修正

[20190307] Sentinel ダウンロードのデータの有効性チェックの修正

[20190205] Sentinel ダウンロードのデータのエンプティ管理の修正



- [20190205] SBAS refinement の修正
- [20190205] PALSAR-1 における FBS/FBD 混合の PS 処理の修正
- [20190122] Preferences Common へ Restore ボタンの追加
- [20190122] SRTM_3V4 ダウンロードの新アドレス修正
- [20190122] GCP ツールの delete/selection 機能の修正
- [20190122] InSAR Tandem-X bistatic DEM Workflow の修正
- [20190122] PS 処理の書き込みファイル不具合の修正
- [20181218] Interferogram Generation 処理の不具合修正
- [20181218] Sentinel-1 SLC の Calibration の問題修正
- [20181218] AIS インポートと SAR AIS 分類の CSV データのバグ修正
- [20181218] PS 処理における大領域の大気成分推定の改善
- [20181218] SciHubGet Linux バージョン ID の不具合修正